



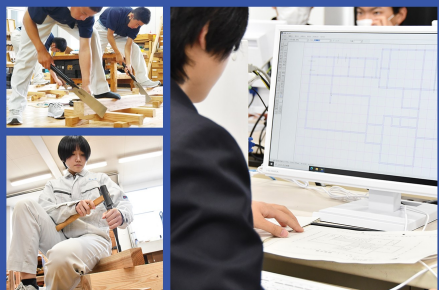
「Wood Connect Project」水高生がつなぐ、水俣の未来

建築コースでは、山と海の豊かさを旨として、ものづくりマイスター(建具職人)や林業業者、水俣環境アカデミアと連携し、自分たちで伐採した樹木を活用してベンチや資源箱(廃プラ回収用の箱)を製作し、水俣市に寄贈してきました。令和3年度は、水俣市役所の新庁舎の完成に合わせて、2階のキッズコーナーに設置する、本棚、絵本立て、下足入れ、イス、テーブル、組子の技術を取り入れたパーティションを製作しました。沢山の人が関わり連携し、水俣の財産である山林資源や、建築技能を伝承し繋いでいきます。



1年次の学び

水準測量や軸組模型の製作、木工の基礎などを学びます。設計製図も手書きからCADまで幅広く学習します。座学では、建築構造で木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造など、建築構造物の基礎知識を学びます。



2年次の学び

測量や木工、設計製図の授業もレベルアップ! 内容も高度になってきます。足場の組み立てやコンクリートの打設実習、ドローンの実習も行います。資格としては福祉住環境コーディネーターや施工管理の勉強も始まります。



3年次の学び

これまでの学びを生かして課題研究に取り組みます。プロの職人の方々から多くの事を学びながら、木製家具の製作を行ったり、中学校や小学校に出前授業にいたり、沢山の地域貢献も行います。



身に付けた技能で出前授業

建築コースでは、身に付けた建築の知識や技能を生かして、地元の小中学校で出前授業を行っています。具体的には、中学校の技術家庭の授業で行われる、木工のお手伝いをしたり、ものづくりイベントと一緒に参加したりしています。とても喜んでいただけるので、生徒の励みになります。



宮崎さんの一日

6:30 起床準備 7:30 通学 8:20 授業 16:30 部活動 19:00 通学 20:30 風呂・食事 21:30 家庭学習 22:30 趣味等 23:00

こだわりPOINT

通学時の電車の時間は友達としゃべったり勉強したりと有意義に使っています。特に帰りは、駅で電車を待つ時間を考えて勉強道具を準備したりしていますね。効率良く勉強して、部活動との両立ができるよう工夫しています。

水俣高校の♡なところ

建築は生徒の人数が少ない分、先生方が時間をかけて教えてくれるので、授業の内容も理解しやすいと思います。また、検定の対策も丁寧に対応してもらえますよ。そして、地域との交流や現場見学が多いのでとても楽しいです。水高は校舎がキレイだし、制服が可愛いのもポイントが高いです。工業系は女子が少ないですが、男子や他のクラスの女子とも直ぐに仲良くなれますよ。

<宮崎さん>
■ 女子バレーボール部
■ 目標: 建築士として建設系の会社に就職したい

進路(新校開校からの主な実績)

●進学

崇城大、久留米工業大、日本文理大、別府大、神戸芸術工科大、熊本YMCA学院、九州測量専門学校
長崎こども医療専門学校 など

●就職

坂田建設、松下組、佐藤産業、カネヤマホーム、紡工務店
新栄合板工業、川尻型枠工業、シアーズホーム、ボラテック西日本、日起建設、アドヴィックス、山崎製パン、東京電力パワーグリッド、東京地下鉄、川野建設、片山組、アイダ設計、自衛隊一般曹候補生自衛官候補生 など

目指す資格

- 技能検定(建築大工)
- 二級建築士(学科) ※卒業後すぐに受験資格が得られます!
- 二級建築施工管理技術検定
- 福祉住環境コーディネーター三級
- 初級CAD検定 ●トレース技能検定
- 計算技術検定 ●情報技術検定
- 小型車両系建設機械運転業務 など



建築コースでは、水俣・芦北地域振興財団の助成を受け、特定の検定やその講習会などの費用を補助(半額程度)することができます。
※令和3年度は施工管理・小型車両が対象